

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成22年11月25日 (2010.11.25)

【公表番号】特表2010-506227(P2010-506227A)

【公表日】平成22年2月25日 (2010.2.25)

【年通号数】公開・登録公報2010-008

【出願番号】特願2009-531900(P2009-531900)

【国際特許分類】

G 1 0 H 1/24 (2006.01)

G 1 0 H 1/053 (2006.01)

G 1 0 H 1/34 (2006.01)

【F I】

G 1 0 H 1/24

G 1 0 H 1/053 C

G 1 0 H 1/34

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月6日 (2010.10.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の第 1 コントロールを用いて設定してもよい複数の増幅パラメータを有する楽器増幅装置への接続のためのコントロール装置であって、

前記コントロール装置は、少なくとも 1 つがユーザ定義可能なコントロールである複数の第 2 コントロールを備え、

前記ユーザ定義可能なコントロールの各々は、「プリセット・ストア」動作を実行するように動作可能であり、

前記「プリセット・ストア」動作においては、前記楽器増幅装置の増幅パラメータの現在のセットは、前記コントロール装置が格納してもよく、また、前記ユーザ定義可能なコントロールの 1 つが割り当てられており、これによりその後、当該ユーザ定義可能なコントロールの 1 つが駆動しているときは、増幅パラメータの当該セットが呼び出され、

前記ユーザ定義可能なコントロールの各々は、さらに「キー・ストア」動作を実行するように動作可能であり、

前記「キー・ストア」動作においては、前記ユーザ定義可能なコントロールの 1 つの機能が、前記第 1 の複数のコントロールの選択された 1 つの機能に割り当てられ、

前記ユーザ定義可能なコントロールの各々は、1 回の駆動で動作することを特徴とするコントロール装置。

【請求項 2】

前記「プリセット・ストア」動作は、前記ユーザ定義可能なコントロールの 1 つを、所定の期間、駆動している状態で保持する工程を有し、その後、格納された前記増幅パラメータのセットが、当該ユーザ定義可能なコントロールの 1 つをより短い期間、駆動させることで呼び出されることを特徴とする請求項 1 に記載のコントロール装置。

【請求項 3】

前記「キー・ストア」動作は、前記第 1 の複数のコントロールの前記選択された 1 つを、前記ユーザ定義可能なコントロールの前記 1 つと同時に駆動する工程をさらに有するこ

とを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のコントロール装置。

【請求項 4】

フットスイッチであることを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載のコントロール装置。

【請求項 5】

楽器増幅システムであって、

楽器増幅装置と、

前記楽器増幅装置とリモート通信するコントロール装置と、
を備え、

前記楽器増幅装置は、複数の第 1 のコントロールを用いて設定してもよい、複数の増幅パラメータを有し、

前記コントロール装置は、少なくとも 1 つがユーザ定義可能なコントロールである複数の第 2 コントロールを備え、

前記ユーザ定義可能なコントロールの各々は、「プリセット・ストア」動作を実行するように動作可能であり、

前記「プリセット・ストア」動作においては、前記楽器増幅装置の増幅パラメータの現在のセットは、前記コントロール装置が格納してもよく、また、前記ユーザ定義可能なコントロールの 1 つが割り当てられており、これによりその後、当該ユーザ定義可能なコントロールの 1 つが駆動しているときは、増幅パラメータの当該セットが呼び出され、

前記ユーザ定義可能なコントロールの各々は、さらに「キー・ストア」動作を実行するように動作可能であり、

前記「キー・ストア」動作においては、前記ユーザ定義可能なコントロールの 1 つの機能が、前記第 1 の複数のコントロールの選択された 1 つの機能にマッピングされ、

前記ユーザ定義可能なコントロールの各々は、1 回の駆動で動作することを特徴とする楽器増幅システム。

【請求項 6】

前記「プリセット・ストア」動作は、前記ユーザ定義可能なコントロールの 1 つを、所定の期間、駆動している状態で保持する工程を有し、その後、格納された前記増幅パラメータのセットが、当該ユーザ定義可能なコントロールの 1 つをより短い期間、駆動させることで呼び出されることを特徴とする請求項 5 に記載の楽器増幅システム。

【請求項 7】

前記「キー・ストア」動作は、前記第 1 の複数のコントロールの前記選択された 1 つを、前記ユーザ定義可能なコントロールの前記 1 つと同時に駆動する工程をさらに有することを特徴とする請求項 5 又は 6 に記載の楽器増幅システム。

【請求項 8】

前記複数の第 1 のコントロールの数は、前記複数の第 2 のコントロールの数よりも大きいことを特徴とする請求項 5 から 7 のいずれか 1 項に記載の楽器増幅システム。

【請求項 9】

前記コントロール装置はフットスイッチであることを特徴とする請求項 5 から 8 のいずれか 1 項に記載の楽器増幅システム。